

## 第2期河東地域づくりビジョン【概要版】

2026年4月 河東地域づくり委員会

地域づくりビジョンは、住民自らが『自らの地域のことを考え、自らの手で治めていく』という、会津若松市自治基本条例の理念に基づいて策定する、まちづくりの計画です。住民や行政、各種団体、地域コミュニティ、事業体等の多様な主体が、この共通目標に向かい、それぞれの役割を担いながら公共的課題を解決する「協働」を展開し、持続可能な地域運営を推進するための基本指針です。

### ● 地域づくりのテーマ

「人と人とのつながりが育む 心豊かに暮らせる河東」

～ Update Kawahigashi #もっとわくわくする未来へ ～

### ● 基本目標

#### 1. 【未来・育成】

「子どもから高齢者まで、心と体を健やかに育むまちをつくります」

#### 2. 【活力・交流】

「地域の強みや資源を活かし、人が集い楽しむ賑わいのあるまちをつくります」

#### 3. 【安心・基盤】

「互いに支え合い、安全で快適に移動・生活ができるまちをつくります」

### ● 期間 2026年4月～2031年3月までの5カ年

第2期河東地域づくり  
ビジョン【確定版】

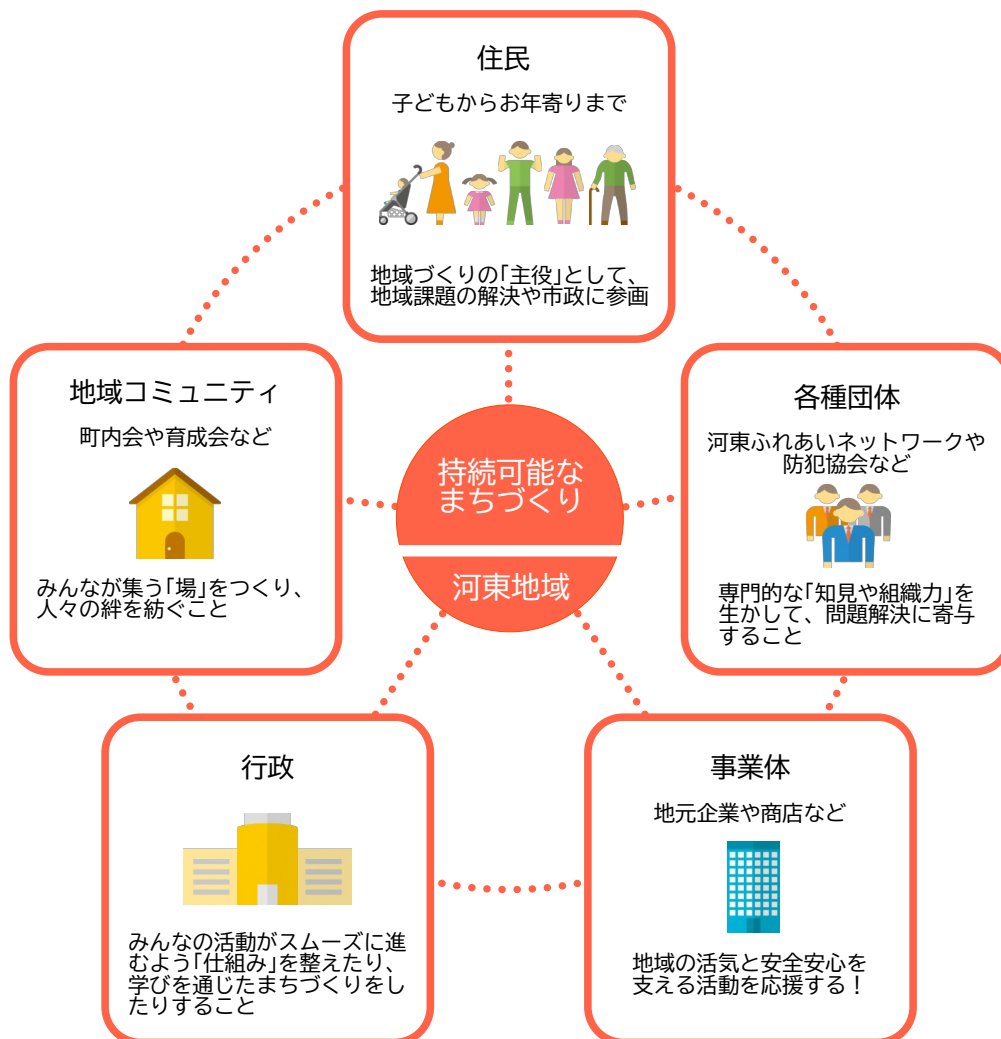


市のホームページ



皆鶴姫©河東地域 義経©河東地域

## 第2期河東地域づくりビジョン推進体制 ～ 五つの主体による協働のイメージ

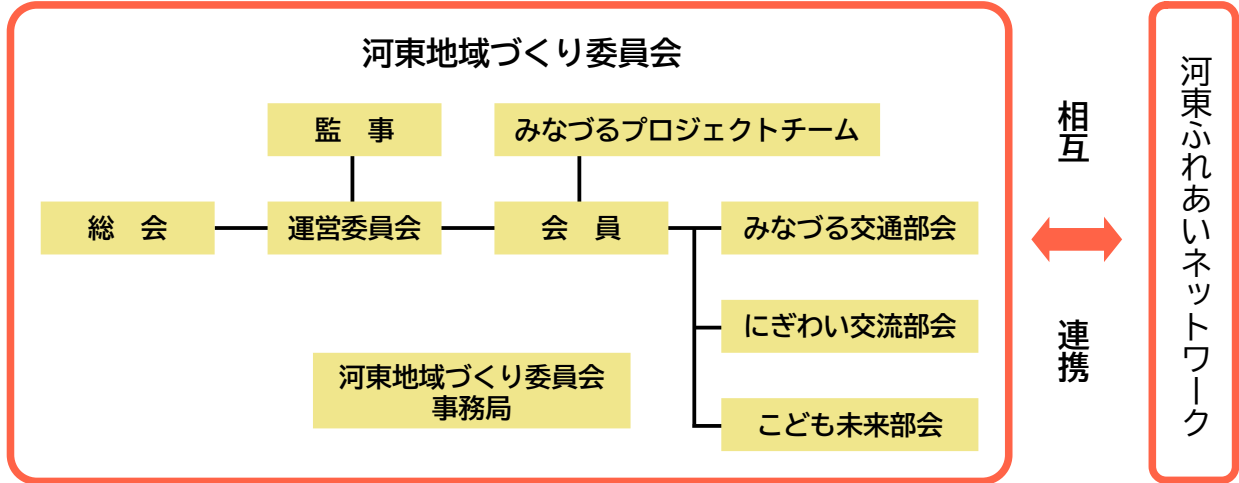


それぞれの強みを生かし、みんなで持続可能な地域運営を推進します。

# 河東地域づくり委員会の組織体制と河東ふれあいネットワーク

少子高齢化の急速な進行やニーズの多様化といった社会情勢の変化、および複雑化する地域課題に柔軟かつ的確に対応するため、地域福祉を担う河東ふれあいネットワークとの連携をより強化し、新たな組織体制で実効性の高い地域づくりを推進します。

2026年4月からスタート



## 運営委員会の主な役割

- 地域の各種団体との連携強化
- 地域の自走化に向けた研究
- 自主財源の確保 ●市長との意見交換会
- 防犯・防災への取組

## みなづるプロジェクトチーム

- 第2期河東地域づくりビジョンを実現するための包括的な事業
- 大学生事業および地域創生総合支援事業（サポート事業）などの活用

第2期河東地域づくりビジョンの基本目標に基づき、三つの部会の分野別目標と活動の柱を定めました。

※活動の柱の（継続・発展）：第1期ビジョンからの活動を継続し発展させること

※活動の柱に沿った事業展開にあたっては、年度ごとに計画を立てて実行して行きます

みなづる交通部会	【分野別目標】 出かける喜び、笑顔でつなぐ、安心移動のまちづくり
活動の柱	<ul style="list-style-type: none"> <li>●河東地域内交通「みなづる号」の運営（継続・発展）</li> <li>●持続可能な公共交通のための調査・研究等（継続・発展）</li> <li>●「みなづる号NEWS」などでのPR活動（継続・発展）</li> </ul>
にぎわい交流部会	【分野別目標】 世代がつながり、活気とにぎわいあふれるまちづくり
活動の柱	<ul style="list-style-type: none"> <li>●河東地域歴史ガイドマップなどの活用による河東地域の歴史的資源の魅力発信と利活用の推進</li> <li>●地域活力の向上を図る催しなど、世代を超えて交流できる場の創出</li> <li>●河東地域イメージキャラクター「皆鶴姫・義経」を活用した地域PR（継続・発展）</li> </ul>
こども未来部会	【分野別目標】 地域みんなで育み、こどもの笑顔が輝くまちづくり
活動の柱	<ul style="list-style-type: none"> <li>●こどもたちの豊かな学びや成長を支える活動</li> <li>●こどもたちと一緒に交流できる場の創出</li> <li>●こどもたちが安心できる居場所づくり</li> </ul>

## 河東ふれあいネットワーク（河東地区社会福祉協議会）

河東地域の福祉を推進することを目的に、住民を主役に、「お互いさま」「おかげさま」の心で地域課題を共有し、住民手づくりの福祉活動に取り組む地域支え合い団体です。

【分野別目標】	地域の連携と地域福祉力の充実により、住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくり
活動の柱	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域福祉推進の基盤づくり</li> <li>●身近な地域で支え合える基盤づくり</li> <li>●安心して暮らせる基盤づくり</li> </ul>